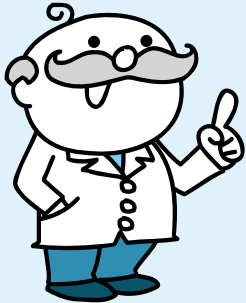


No.39 ごみ博士のごみ分別ワンポイント!



●今回のごみ分別ワンポイントは「水切り」じゃ!

大雨の日は、傘をさしても靴やズボンが濡れて重く感じたり、不快に感じるのう。ところで、野菜の皮をむく前に水で洗ったりするかな? そうすると、多くの水を含んで重量も増え、腐りやすく、悪臭の原因にもなってしまふぞ。防ぐためには、「水切り」が大切じゃ! 三角コーナーや水切りネットを使って水分を減らして欲しいのう。さらに、皮をむいてから、水洗いし、乾燥させたら、もっと効果的かもしれんな。コンポスターがある人は、肥料にすることも考えよう。



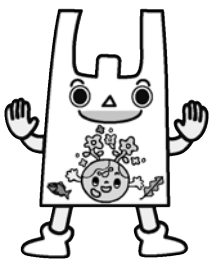
何もせずに、生ごみを出すのを、水に流すわけにはいかん! きちんと水を切って暑い夏を乗り切ろう。生ごみの多くは水分を含んでいるので、ごみの減量化にも繋がるぞ!

また、牛乳パックやペットボトルなどの資源物もしっかり乾燥させることも忘れずにな。カビが生えて燃えるごみになってしまつては、もったいない!

面倒なことでも、小さなことからコツコツと!

それがごみ分別マスターへの一番の近道じゃ!!

レジポくんからのお知らせ!



～ たくさんの分別マスターが誕生!? ～

7月は、姉別小学校・姉別南小学校・浜中小学校・茶内小学校・霧多布小学校の計66人の子供たちが最終処分場やリサイクルセンターに見学に来ました。分別の体験を通して多くの感想が寄せられたので紹介します。

①空き缶が、四角に圧縮されて出てくるのがすごかった。

②発泡スチロールが、紙粘土のようになって出てくるのがすごい。

⇒減容機によって、普段と違った形になることに驚いたようです。

③20人以上乗っても重さを量れる機械がすごい。

⇒受付にあるトラックスケールのことで、最大30tの重量が計測できます。

④回収されたてんぷら油が燃料となり、車が走っているのにびっくりした。

⇒BDF (バイオディーゼル) のことで、町では最終処分場のすべての重機と衛生車輛1台に使用しています。

⑤分別は大切。

⇒訪れた子供たち全員に収集されたプラスチックの分別を体験してもらいましたが、中には汚いプラスチックや燃えるごみが混ざっているのが見られました。また、逆に燃えるごみの中に資源物があることも分かりました。大人がしっかり分別する見本を見せないと恥ずかしいですね。

今後こうした見学を通して、多くの分別マスターが育ってくれることを願います!! ボクも大人になったら、博士みたいに何でも答えられようになりたいです。